

整理番号	2-1-8-1
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請謝精等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費 <u>事務所費</u> 人件費		
内容	事務所電気代 (平成30年8月分)		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	4,713 円

目的	—
使途	—
政務活動・ 県政との 関連性	—

《領収書貼付枠》

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
私用 (静岡県人権・地域改善推進会) と後援会活動で按分	18,855 円	1/4	4,713 円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	2-1-8-2
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)




経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費 <u>事務所費</u> 人件費		
内容	事務所賃借料 (平成30年8月分)		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	30,108 円

目的	—
使途	—
政務活動・ 県政との 関連性	—
<p>《領収書貼付枠》</p> <div style="text-align: center;"> <p>19 30-08-24 BF *120,432 及ナハビレバチ</p> </div> <p> <small> *領収書等 A.領収書 人件 B.領収書 旅費 C.領収書 雑費 D.領収書 交通 E.領収書 交通 </small> </p>	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
私用(静岡県人権・地域改善推進会)と後援会活動で按分	120,432 円	1/4	30,108 円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	2-1-8-3
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費 (事務費) 事務所費・人件費		
内容	事務所電話料 (平成30年8月分)		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	4,460円


目的	—
用途	—
政務活動・ 県政との 関連性	—

《領収書貼付枠》

9,460円-540円 (リモートサポートサービス) =8,920円

普通預金 (振込借入明細)

3

年月日	記号	振込元口座	振込先口座	振込引当額	備考
30-08-31	BF		*9,460 電話		

9				
10				
11				
12				

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動と按分	8,920円	1/2	4,460円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

内訳項目 金額(円) CHANGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額(円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◇NTT西日本ご利用分 7,084	5,400 1,690	フレックス F 単利用料 7月1日～7月31日 光もろと、もろと前 7月1日～7月31日、5ヶ月経過後、割引額は1,790円。	合算
◇NTT西日本ご利用分	500 1,020 480	リモトサポートサービス料金 7月1日～7月31日 ひかり電話A (エース) 定額料1 は054-266-3343 ひかり電話A (エース) 定額料2 7月1日～7月31日 電話使用料は本料金と定額料1の合計です。	合算
◇NTT西日本ご利用分	200 100 720 -480	通話サービス使用料 7月1日～7月31日 追加番号使用料 7月1日～7月31日 ひかり電話 (通話料) 7月1日～7月31日 ひかり電話A (エース) 定額料分 7月1日～7月31日 通話料は本料金と定額料1の合計です。	合算
◇NTT西日本ご利用分	206 4	ひかり電話 (携帯電話等への通話料) 7月1日～7月31日 ユニバーサルサービス料 7月1日～7月31日 請求書の発行にかかわる各種費用になります。	合算
◇NTT西日本ご利用分	100 524 7,084	発行手数料 7月1日～7月31日 消費税等相当額 (合計) 7月1日～7月31日 (小計) 合計表示の料金合計×8%	合算
◇NTTフアイアンスご利用分	2,376	ぶらら利用料 7月1日～7月31日 *06月に利用分 額NTTぶららご利用分。	非対象
◇合計	9,460	合計 ＜NTTフアイアンスからのお知らせ＞ ○上記*印はサービス提供者に代わって、ご請求させていただきます。	

整理番号	2-1-8-4
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	事務所コピー料 (平成30年7月分)		
年月日	平成30年7月1日～平成30年7月31日	金額	6,600円

目的	資料等のコピー
用途	平成30年7月請求分コピー料
政務活動・ 県政との 関連性	調査活動、県政関連資料などの作成

《領収書貼付枠》

18 30-08-20 | BF | *13,201 | RL | リコーチャハロン |

・領収書の貼付は、領収書の発行日より1年以内に行うこと。また、領収書の発行日より1年を超えて貼付した場合は、領収書の発行日より1年以内の属する員に貼付する。

按分の理由 後援会活動と按分	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	13,201円	1/2 %	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

ご 請 求 書

(兼 振替予定金額のお知らせ)

RICOH

発行日 2018年 07月 31日 請求No. 18073598366



天野一事務所 様

お問合わせ 請求書お問い合わせ窓口

TEL: 0120-138-970

5010331 50101265

お客様コード (50121100549)

ご請求金額 (税 込) 1,3,201 円

左記の通りご請求申し上げます。2018年07月31日締分
振替口座は下記の通りです。
2018年08月20日に左記金額を振替させていただきます。

振替銀行 支店 種類 口座番号

【お取引明細】

月日	商品名	伝票No.	数量	単価	お買上金額	消費税金額
07.10	MPC3003 ノンカラー用紙	777301			12,224	977
					[税抜]	
	お買上金額 合計		13,201		12,224	977

【お知らせ】お振込の現金は手数料ご負担をお願い致します。手数料不興の口座引落もご用意しておりますので詳しくは上記連絡先へお問合せ下さい。

裏面をご確認ください。

整理番号	2-1-8-5
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等謝儀・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <u>人件費</u>		
内容	事務員雇用(平成30年8月分)		
年月日	平成30年8月1日~平成30年8月31日	金額	75,000円

目的	政務活動を補助する職員を雇用
使途	8月分給与
政務活動・ 県政との 関連性	—
《領収書貼付枠》	

給与支払明細書

平成30年8月分

25日

氏名	給与	手当			支払額 合計	控除			差引 控除額	受領印
		時間外手当	通勤手当	手当計		社保	健保	控除計		
	150,000	0	0	0	150,000	0	0	0	0	

--

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動と按分	150,000円	1/2	75,000円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	2-1-8-6
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請精等活動費・会議費・資料作成費 資料購入費 事務費・事務所費・人件費		
内容	新聞購読料 (平成30年8月分)		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	1,490円

目的	政務活動を行うための情報収集
使途	8月分購読料
政務活動・ 県政との 関連性	静岡県内市町の政治、経済、スポーツ、社会等々様々なジャンルの一般的な情報を蓄積するのに適している。

《領収書貼付枠》

領 収 証

静岡市葵区 馬場町 田辺ビル 302 天野 一 様

(21-06) 【お客様照会番号】
30年 8月分

ご購入ありがとうございます。
ごさいます。

購読紙	数	金額
静岡新聞	1	2,980
合計		¥2,980

地区担当
取継所 八千代町

30年8月24日
文字訂正印、領収印

株式会社 静岡新聞社
本店/静岡市葵区七間町8番地420
☎420-0035 TEL (054) 255-2231代
☎ 0120-40-2083

[内税]
ご愛読ありがとうございます
上記新聞代金正に領収致しました

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動と按分	2,980円	1/2	1,490円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	2-1-8-7
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費 <u>広聴広報費</u> 要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	ホームページ保守、更新		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	10,000円

目的	県政に係る情報等を県民に報告
使途	平成30年8月分保守・更新料
政務活動・ 県政との 関連性	県の施策、議会での発言内容、政務活動状況などを掲載し、情報を広く伝えるとともに、意見を聴取し、県政に反映させる。

《領収書貼付枠》

No.

領収証

天野 一 様

金額

¥ 20,000

但 ホームページ管理

平成30年8月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

静岡市葵区新富町6丁目10-1

E 新富町303

高橋 信人

按分の理			
後援会活動と按分	20,000円	1/2	10,000円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	2-1-8-8
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

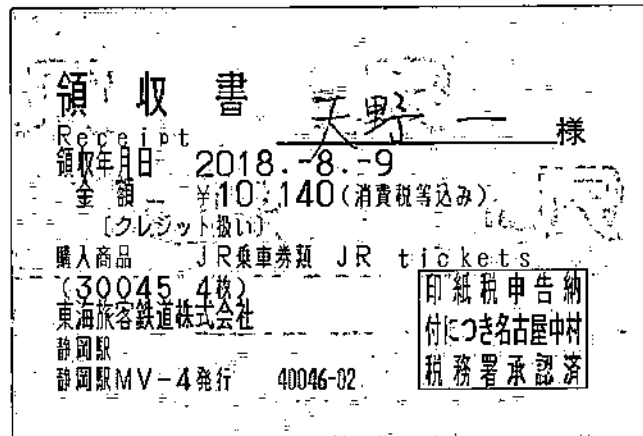
支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・天野 一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	駐横浜大韓民国総領事と意見交換		
年 月 日	平成 30 年 8 月 9 日	金 額	10,140 円




目 的	国際交流について李明烈総領事と意見交換
使 途	交通費
政務活動・ 県政との 関連性	静岡県は忠清南道との交流を行っている。

《領収書貼付枠》



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである。	10,140 円	100 %	10,140 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県外調査概要書</p> <p>平成30年8月9日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 天野 一</p>						
目的	駐横浜大韓民国総領事と意見交換					
年月日	平成30年8月9日(木)					
場所	駐横浜大韓民国総領事館 神奈川県横浜市中区山手町118番地					
内容	<p>1 行程 静岡市-新横浜(往復鉄道利用)</p> <p>2 応対者 駐横浜大韓民国総領事 李明烈</p> <p>3 聴取内容</p> <p>(1) 在外同胞社会の発展と在外国民保護に尽力する一方、地域の特性を生かして地域レベルの日韓交流増進のために努力している。</p> <p>(2) 民団、留学生会などの在外同胞団体と協力しながら在外同胞社会の発展のために努力している。</p> <p>(3) 朝鮮通信使の歴史的事実を啓発していきたい。</p> <p>4 県政への反映</p> <p>両国国民間の正しい理解と友好的な認識を拡散するため、地方レベルでの交流を促進する一方、韓国文化の紹介イベントを推進していきたい。また、製造業、サービス業、農水産業が発達している静岡県の業界の特性を生かし、日韓の経済交流を促進するための経済活動を展開していきたいと考える。特に富士山を中心とした観光は最重要課題である。</p> <p>両国が未来志向の関係を続けていけるよう、関係市町村と連携し、地域間交流を進めていきたい。国際交流の一番のポイントは相手から学ぶという謙虚な姿勢であり、お互いの同質性と異質性を認め合い、それを尊重することだ。何よりもパフォーマンスや一過性に終わらぬ「政策」「施策」「事業」を実施していきたい。</p>					

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務調査費を支出した場合に提出する。